

地域女性活躍推進交付金実績報告書(市町村分)

市町村名:滋賀県甲賀市

1. 事業名	女性の活躍推進事業
2. 実施期間	令和 4年 4月 1日 ~ 令和 5年 3月31日
3. 事業の趣旨・目的	<p>企業・事業所の働き方改革、ワーク・ライフ・バランスへの主体的な取組を促し、働きたくても働けない女性の「働く」という希望を実現し、社会に埋もれている女性の能力が発揮されることで、本市の地域・経済の活性化の好循環を生み出すきっかけとする。</p> <p>イクボス宣言企業に「イクボス」、「働き方改革」、「ワーク・ライフ・バランス」について継続的に情報提供や助言を行うことにより、誰もが働きやすい職場環境の整備を促進し、働きたい、働き続けることが出来る企業を増やし、優秀な人材の確保と女性の就業率の向上をめざすとともに今年度結成した市内イクボス宣言企業のネットワーク「イクボスKOKAネットワーク」の組織拡大と年間を通じたセミナーや意見交換会、先進地研修などを実施し、管理職、経営者の意識改革を図り、管理職への女性の登用を促進する。</p> <p>また、昨年度に引き続き、ネットワークと区・自治会、自治振興会や学校キャリア支援担当者との情報共有や意見交換の場を提供することで、企業と地域、学校が連携し、若者の定住促進と企業の人材不足の解消、職場や地域における女性の登用促進を図る。</p> <p>併せて、多様な働き方の選択肢の一つである「起業」という働き方の普及促進とコロナ禍において、市内で起業したい、起業している女性の不安を解消し、起業へのモチベーションの向上と起業女性の事業継続を支援し、地域活性化を図るとともに、多様な働き方の提案や起業したい女性や働きたい女性など、同じ悩みや思いを持つ仲間との交流の場を提供し、女性の起業、キャリアアップ、キャリア継続を促進する。</p>
4. 事業内容	<p>1. ワーク・ライフ・バランス推進事業(イクボスKOKAネットワーク事業)</p> <p>①全体キックオフ事業 7月8日、キックオフセミナーを実施した。参加者人数は、会場参加が19社23名とオンライン参加14社16名であった。「中小企業必要な人材とは？働き甲斐のある企業とは？」をテーマに講演を実施した。また、市内中小企業の課題である人材不足解消に焦点を置き、イクボスKOKAネットワーク参加企業、市内企業の若手社員、市内の高校生とのトークセッションを実施した。</p> <p>②イクボスKOKAネットワーク事業 9月13日、10月6日、10月27日計3回、働き方改革、ワーク・ライフ・バランス推進の先進的な取り組みを進めている県内外企業の視察研修をオンラインで実施した。視察研修前に事前にセミナー、視察研修後に振り返りセミナーを実施した。参加企業は3日間で延べ15社(19人) 2月8日、今年度イクボス宣言を行った企業7社によるイクボス宣言式、セミナーを行った。宣言式、セミナーの様子をオンライン配信形式で実施し、会場参加が12社13名とオンライン参加者は22社24名であった。</p> <p>③地域連携事業 9月10日、11月9日計2回、3地域(4名)の区・自治会、自治振興会等の団体組織の役員とイクボスKOKAネットワーク参加企業6社の経営者等と地域と企業の連携についてなどをテーマに意見交換会を実施した。 10月30日、イクボスKOKAネットワーク企業4社が、地域のイベントの支援を実施した。</p> <p>④若者の定住促進・キャリア教育支援事業 7月20日、8月9日、12月6日計3回、イクボスKOKAネットワーク参加企業9社と県立高校4校の進路指導教諭が参加し、意見交換会を実施した。</p> <p>⑤女性のキャリアアップ支援事業 10月19日、11月15日、12月13日計3回、女性のキャリアアップセミナーを実施した。参加企業数は3日間で延べ35社(50人)であった。</p> <p>2. 女性の起業支援事業(KOKA-COMACHIネットワーク事業)</p> <p>①女性のためのオンライン起業相談 6月から1月まで毎週水曜日に市内で起業したい、起業している女性を対象に、女性相談員によるオンライン起業相談を実施した。(利用者数:38人、延べ119人) 起業相談の利用者には、甲賀市商工会の女性創業セミナー、創業塾への参加を促し、起業に向け、商工会と連携し伴走支援を行った。(創業セミナー等受講者数:6人)</p> <p>②シェア会(COMACHI会) 7月から1月まで毎月第3木曜日に上記オンライン起業相談利用者を対象に、セミナーと交流会を実施した。(参加者数延べ:86人) 甲賀市商工会や市内金融機関などの支援機関担当者がCOMACHI会に参加し、支援機関と起業女性の支援体制を構築できた。 また、「KOKA-COMACHI」の商標登録を行ったことで、今後も、この商標を使用した事業展開が可能となった。</p> <p>③ビジネスプラン発表会 1月26日に上記シェア会の参加者から10人が、多くの観客の前で自らのビジネスプランの発表を行った。事業後のアンケートでは、「自信がついた」という声が多くあり、起業に向けてのモチベーションアップを図ることができた。(観覧者数:41人)</p>

<p>5. 事業効果及び効果検証の概要</p>	<p>1. ワーク・ライフ・バランス推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イクボスKOKAネットワーク事業では、県内外の企業の先進事例や取り組みを学び、情報交換会を行い、企業の課題について共通理解を図ることができた。 ・地域連携事業では、地域の事業にイクボスKOKAネットワーク参加企業が支援を行い、今後の地域と企業の連携について共通認識ができた。 ・イクボスKOKAネットワークと県内高校キャリア支援担当者との意見交換会では、次年度実施する予定のインターシップ制度の構築ができた。 ・女性のキャリアアップ支援事業では、管理職として必要なスキルを学び、異業種との情報交換を行い、女性社員のモチベーションアップに繋がった。 <p>2. 女性の起業・キャリアアップ支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン起業相談では、起業へのモチベーションの向上、起業女性への事業継続など、起業段階に応じたきめ細かい相談により、起業したい、起業している女性の不安や悩みを解消することができた。 ・キャリアアップシンポジウムでは、起業したい、起業している女性、働きたい、働いている女性が学び、交流できる機会を提供し、多様な働き方の提案と働くことに対するモチベーションの向上を図ることができた。また、自分らしく働きたい女性が繋がり、学ぶ場として「KOKA-COMACHI」を発足させることができた。 <p>①オンライン起業相談では、今年度の実相談者数38名のうち、昨年度より引き続き相談を行った人数が18名であり、単発的な支援ではなく伴走支援を望む傾向が高いことがわかった。起業段階に応じたきめ細かい相談により、これまで趣味の延長で活動していた方や、何か始めたいが何をして良いかわからないといった相談をしていた方が、実際に事業を行うために資格を取得する、起業家の集まりに加わり人脈を広げる、集客のためにSNSを始める、ビジネスモデルを組み立てる、販路について考える等々、精力的に行動されるようになった。オンラインという手法により気軽に相談ができたことと、いつ相談申込をしても同じ人間が対応してくれるという安心感と信頼感が構築できたため、高いリピート率と満足度に繋がった。</p> <p>②シェア会（COMACHI会）では、オンライン相談利用者を対象としたことにより、参加者に必要な情報や学びがどのようなものか事前に把握できたため、参加者にとって有益な内容を学ぶことができた。また、毎回甲賀市商工会の職員による情報コーナーを設け、その後の交流会にも参加してもらったことにより、女性起業家と商工会の繋がりを作ることができた。商工会でどのような支援が行われているのか、どのような職員が対応にあたってくれるのか、実際に顔の見える関係性を構築したことにより、商工会で開催された創業塾等に6名が参加した。</p> <p>③ビジネスプラン発表会では、人前でビジネスプランを発表するために、自身が本当にやりたいこと、世の中から必要とされていること、実現可能性の高さなど、これまで自分の中でぼんやりと考えていたことをしっかりとプランに落とし込むことにより、事業スピードを加速させるきっかけになった。</p>
<p>6. 目標達成度及び達成状況に対する評価</p>	<p>1. ワーク・ライフ・バランス推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県のイクボス宣言は令和5年3月時点では78社となり、昨年に引き続き県内1位である。目標の70社を大幅に超える結果となった。 ・イクボスKOKAネットワーク事業参加企業を令和4年度末までに15社にする目標に対して、今年度は新たに5社が参加し、合計13社となった。 <p>2. 女性の起業支援事業（KOKA-COMACHIネットワーク事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン起業相談の延べ利用者数は119人であり、目標値の120人には届かなかったものの、事業実施後のアンケートでの満足度はほぼ100%で継続を望む声が多く寄せられた。 ・オンライン起業相談利用者のシェア会への延べ参加者数は86人であり、目標値の60人を大幅に超える結果となった。

7. 今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・イクボスや働き方改革、女性活躍について取り組む企業を増やすためのさらなる啓発を行うとともに、イクボスKOKAネットワークの参加企業の拡大が必要である。また、イクボスKOKAネットワークと地域、県内高校と連携し、若者の定住促進と企業の人材不足の解消と職場や地域における女性登用を図る必要がある。 ・オンライン起業相談、シェア会のアンケート結果では、継続を希望する声が多くあることから、引き続き、起業段階に寄り添った伴走支援が必要である。 <p>今後は、チャレンジショップなどの実践の場を提供するとともに、SNSなどDXを活用した販路拡大やビジネスマッチングなどの支援が必要である。</p>								
8. 事業の実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・甲賀市企業人権啓発推進協議会 …事業の協力、事業チラシの配布等、事業参加 ・甲賀市工業会・甲賀市商工会 …事業協力、事業チラシの配布等 ・イクボス宣言企業 …キックオフセミナーへの参加、イクボス推進ネットワークへの参加 ・区・自治会、自治振興会等…イクボス宣言企業経営者等との意見交換参加 ・子育て支援団体・女性活動団体 …事業参加、事業広報 ・市内で起業している女性…事業参加、事業広報 								
9. 経費の内訳 (単位:円)									
事業番号	個別事業名	公募要領の取組例	予算措置年度	交付決定事業	総事業費(A=B+C+D)	本交付金(B)	他の寄付金等(C)	自己資金(D)	備考
1	ワーク・ライフ・バランス推進事業	2(1)	4年度当初予算	3年度補正予算	4,984,290	2,492,000		2,492,290	
2	女性の起業・キャリアアップ支援事業	2(1)	4年度当初予算	3年度補正予算	3,280,800	1,640,000		1,640,800	
					0				
					0				
	合計				8,265,090	4,132,000	0	4,133,090	
10. 担当者名及び連絡先	所属部署:産業経済部商工労政課 女性活躍推進室 氏名:松岡、和子、松井多香子 電話番号:0748-69-2189 電子メールアドレス:koka10351000@city.koka.lg.jp								
11. 事業実施及び連携工程	様式4-2-1に記載								

注1)「9. 経費の内訳」の「事業番号」及び「個別事業名」は、様式4-2-2と整合性をとって記載してください。

注2)「9. 経費の内訳」の「公募要領の取組例」は、公募要領第2【取組例】(1)、(2)、(3)、(4)、(5)又は第4【取組例】(1)、(2)、(3)、(4)、(5)から選択してください。

注3)「9. 経費の内訳」の「予算措置年度」は、実施主体における予算措置状況について「2年度当初予算」、「2年度補正予算」、「3年度当初予算」のいずれかを記載してください。

注4)「9. 経費の内訳」の交付決定事業について、「2年度当初予算」、「2年度補正予算」、「3年度当初予算」のいずれかを記載してください。

注5)「9. 経費の内訳」において「他の寄付金等」がある場合は、備考欄に内容が分かるよう記載してください。

注6)本様式はA4で3枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。